



第3回PTA運営委員会 開催 ～150周年記念誌に向けて動き始めました～

9月30日、今年度3回目となるPTA運営委員会を開催しました。運営委員会は本部役員その他、専門委員会、学年委員会、各地区育成会の代表が集まる会で学校の中核を担う大事な委員会であると考えています。月末の夜の時間、お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございました。

今回は2学期の学校・PTAの行事予定、活動の進捗状況などを確認した後、来年度の本校150周年記念行事についての話し合いを行いました。前回のPTA3役会（150周年実行委員会を兼ねる）で承認いただいた150周年記念事業の方針などを確認した後、運営委員の皆さんに、まず最初にご協力いただく「記念誌の編集」について説明させていただきました。

記念誌では、「150年の歩み」を写真等で振り返ろうと考えています。しかし、簡単に進む作業ではありません。かなりの時間と労力が必要となることは容易に想像できます。コロナ禍での作業であり、複数の人が集まり、話をしながら、しかも長時間作業を進めるのは感染リスクを高めることになってしまいます。そこで、今回は、各年代に担当を置き、担当者が責任をもって写真等を選ぶという「個人での作業」を中心にすることにしました。（ただ、個人で担当するといってもなかなか厳しい作業になります。編集を担当する委員から協力の依頼等あればどうぞよろしくお願ひします。）

150年の歴史を8つの年代に分けました。それぞれ記念誌の見開きで2ページ分で編集する予定です。以下の通りです。

①創立から北小開校まで ②～⑦昭和・平成を10年区切りで ⑧令和になってから

それぞれの年代ごとに、学校に残る写真や卒業アルバムから時代の様子が分かる写真を担当者を選んでもらうという作業になります。運営委員のみなさんには、お忙しい中での作業をお願いすることになり、大丈夫かな？という心配もありましたが、すべての年代をお引き受けいただきました。本当にありがとうございます。1ヶ月程度の作業期間を設定し、選んでいただいた写真、写真に付けていただいたタイトル、ページレイアウト案（任意）を提出していただき、それらをもとに業者にページを作成してもらう予定です。

少しずつ150周年事業が動き出しました。進捗状況等、随時報告させていただきたいと思っています。よろしくお願ひします。

子どもたち健康観察 よろしくお願ひします。

1日～3日の二本松提灯祭りは、地域の熱い思いを感じるものとなりました。子どもたちにとっても「ふるさと」を心に刻む大切な時間となったことと思っています。お疲れ様でした。

しかし、一方、多くの人が集うことで新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念されます。学校としての感染症拡大最大の予防策は

「ウイルスを持ち込まないこと」

になります。特に**10/4（火）～10/7（金）**の子どもたちの健康観察、検温等については、これまで以上に丁寧にお願ひします。体調がすぐれない場合は、登校の自粛をお願ひします。

